





この物語は16歳以上の読者向けです。  
喫煙、性的言及、危険な行為が含まれています。





昔むかし、果てしない海に暮らす人魚姫がいました。

ある嵐の日、人魚姫は海岸に打ち上げられました。

自分の意思で大海を出た海の生き物はみな呪いを受けます。

姫のせいではないのに、姫もこの呪いを受けました。

つまり、姫は泳げなくなってしまったのです。

こうして姫は二度とふるさとに戻れなくなりました。



*Once upon a time, there was a little mermaid who lived in the boundless ocean.*

*One day, during a storm, the little mermaid was washed ashore. And although it wasn't her fault, she was, like every sea creature who ever dared to leave the ocean, cursed: the Mermaid lost her ability to swim.*

*Which meant she could no longer return home.*



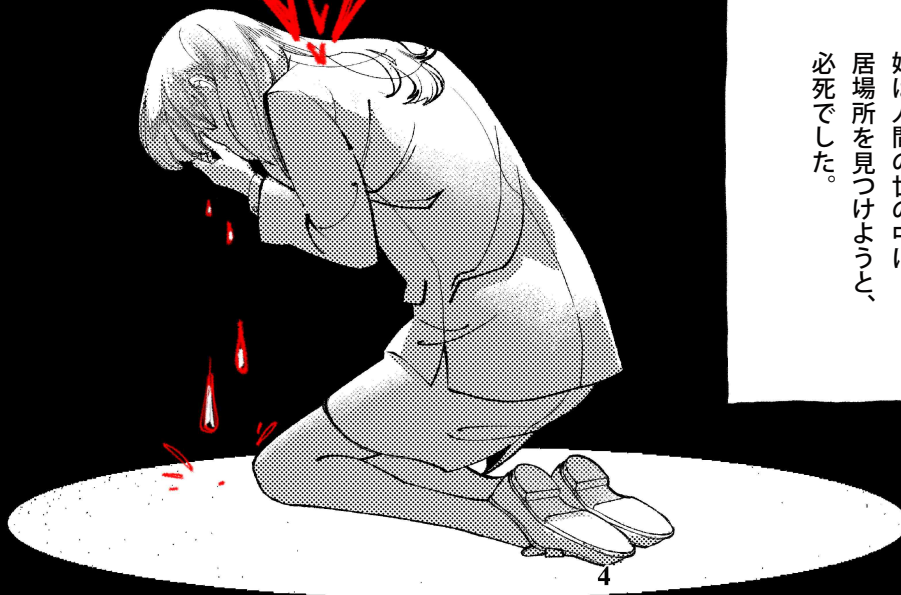




幸いにも親切な人々が  
姫を連れて帰り、  
実の娘のように  
愛情を注ぎました。



ただ、真珠のように  
冷たい姫の心は、  
決して人間の心のように  
なりません。



姫は人間の世の中に  
居場所を見つけようと、  
必死でした。

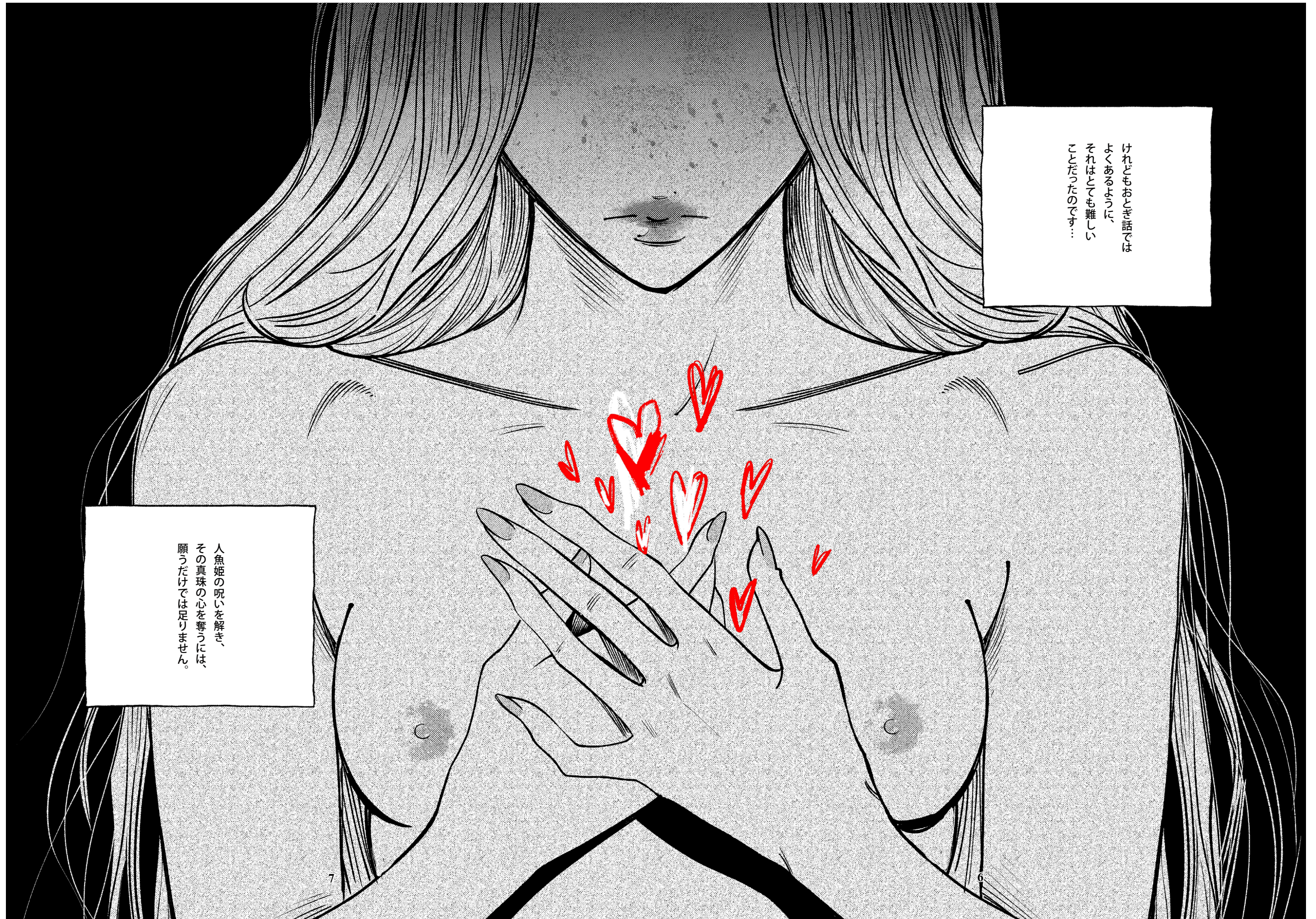


けれども姫が成長するにつれ、  
自分の秘密を隠しておくのは  
難しくなっていました。

姫が大人になったとき、  
邪悪な王子が姫の秘密を  
知ってしまいました。

もちろん、  
すぐに王子は  
真珠のように冷たい  
姫の心を  
奪いたくなりました。





けれどもおとぎ話では  
よくあるように、  
それはとても難しい  
ことだったのです…

人魚姫の呪いを解き、  
その真珠の心を奪うには、  
願うだけでは足りません。



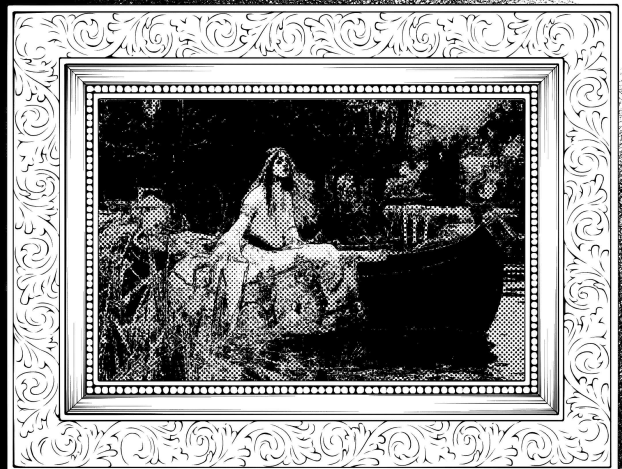
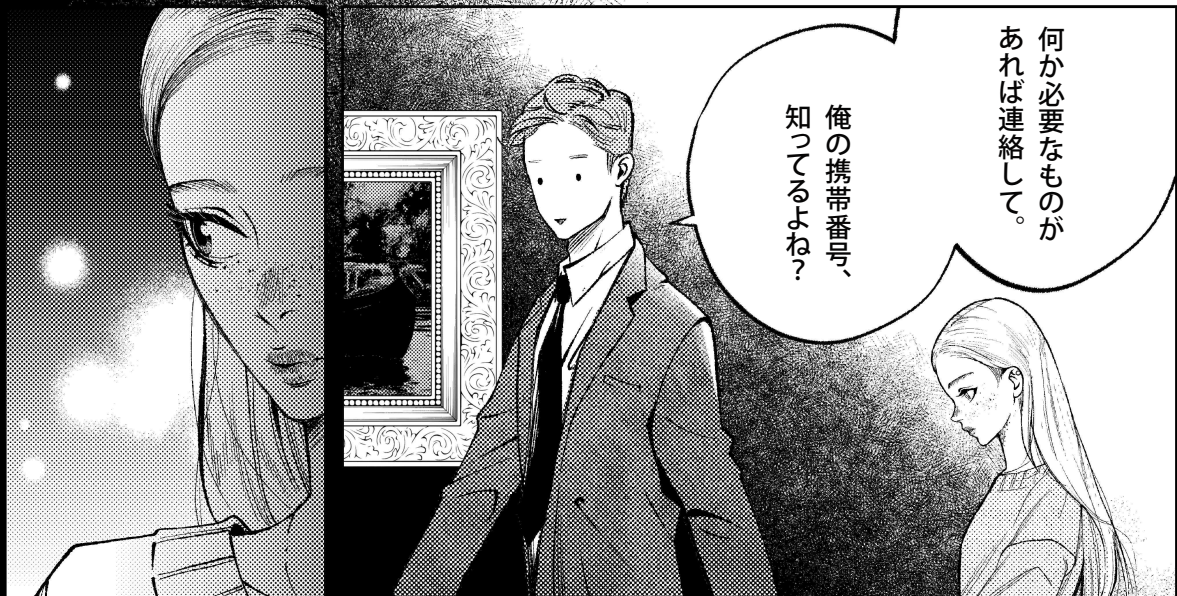


私の友人たちに。  
去っていった人々と、日々残ることを  
選んでくれている人々に。

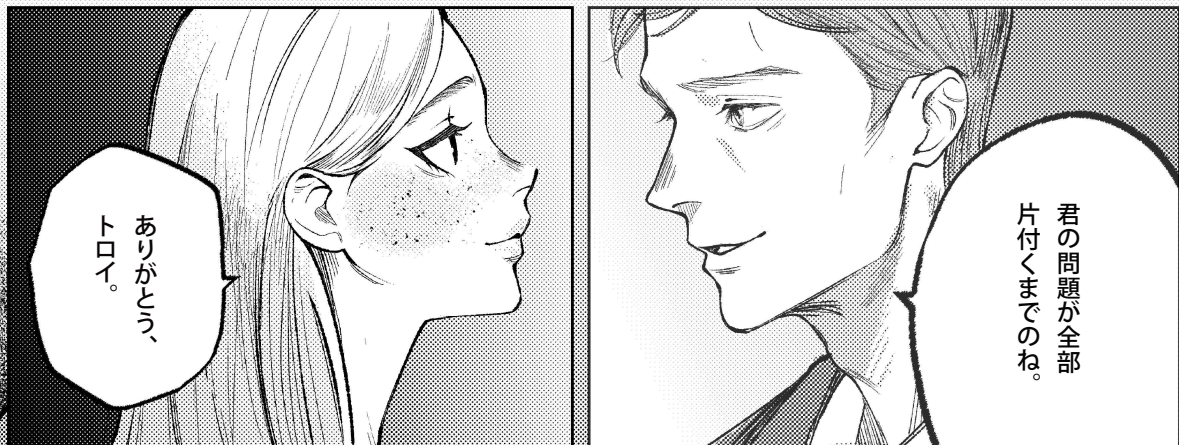
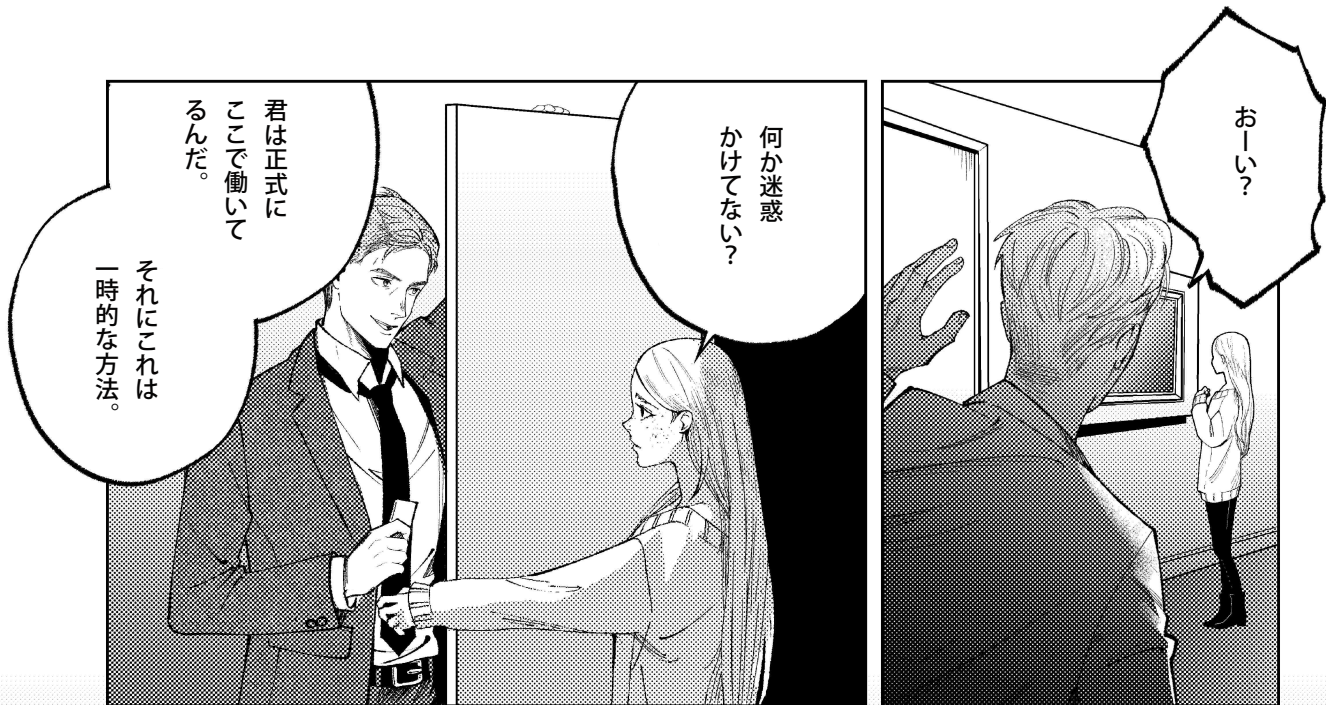




























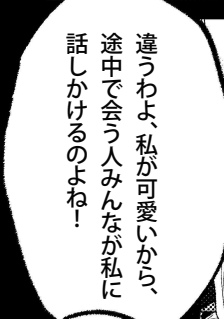
マジで？カヤ。  
また同じ曲？



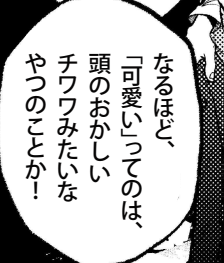
お待たせ！



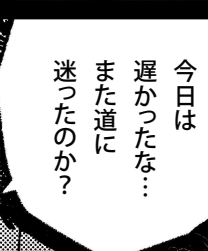
おはよう、  
トロイ！



違うわよ、私が可愛いから、  
途中で会う人みんなが私に  
話しかけるのよね！



なるほど、  
「可愛い」ってのは、  
頭のおかしい  
チワワみたいな  
やつのことか！



今日は  
遅かったな…  
また道に  
迷ったのか？



よう！